



この街の最大の課題

犯罪を無くし、治安を改善する!

4年前の市長選挙で、人口が減少しても市民の皆様が心豊かに暮らせるまちづくり、「未来につながるまちづくり」を進めていくことを訴えました。

結果、市民の皆様から三万二千票を超えるご支持をいただいたものの、約1千票及びませんでした。

市の人口は、寝屋川市は「犯罪の多いまち」「治安の悪いまち」というイメージが大きくなり、この4年間で約7千人も減少しています。そして、今後もこのイメージが続く限り人口減少は続くといわれています。早急に治安を改善し、人口減少、人口構造の変化に対応できる、質の高いまちづくりに着手しなければなりません。

そのまちづくりのかじ取り役を担いたい。その思いが、私の政治活動を再起動させました。停滞してはなりません。前進させます「未来につながるまちづくり」。

創ろう

未来につながる寝屋川市

再起動!!

教育
健康
長寿
子育て
まちづくり
安全
安心

なんぶ



前寝屋川市議会議員

南部 はじめ

南部はじめ

検索

プロフィール

- ・成田幼稚園
- ・寝屋川市立第5小学校・第6中学校
- ・大阪府立東寝屋川高等学校 卒業
- ・立命館大学 法学部にて政治学を学ぶ

職歴・経歴

- ・31才にて初当選
- ・40才にて市議会副議長
- ・44才にて市議会議員
- ・50才にて再び市議会議員
- ・市議会議員5期20年
- ・新風ねやがわ議員団 幹事長
- ・(社)寝屋川青年会議所 理事長
- ・寝屋川市レスリング協会 顧問
- ・その他多数のボランティア活動に参加

発行元：ねやがわ未来創造フォーラム
事務所：寝屋川市国松町1-6 (国松北口バス停前)
TEL:072-823-3050

前回市長選挙において32476票頂くも1000票余の差で惜敗

創ろう～未来につながる寝屋川市

一緒に思い描いてください。魅力的なまちづくりを。

★ 安全・安心

犯罪のないまちへ

子どもたちが
安心して成長できる
まちを



安全・安心は、市民生活やまちづくりの基本です。数字上は犯罪認知件数は減っていますが、市民の皆さまが感じる「治安」は一向に良くなっていません。犯罪を徹底的に抑制し、子どもたちが安全で安心して暮らせるまちづくりを行います。

★ 教育

子どもの能力が伸びるまち

子どもたちが
英語で会話できる
まちを



2020年、小学校の3年生から英語が必修化されます。また、ICTの進化は目を見張るものがあります。このような時代や社会の変化に適切に対応しながら、学びの環境を整備するとともに、教育内容の充実を図り、子どもたちの学力・心力・体力の向上につなげます。

★ 子育て

次世代が育つまち

どこよりも
子育てしやすい
まちを



子どもは、次の時代の担い手であり、希望を託す未来の宝です。子どもの健やかな成長を地域社会全体で支え、若い世代が次々と育つまちにしなければなりません。安心して子どもを産み、育てることができるまち、子どもたちが夢を持って育つ環境づくりを行います。

★ 健康長寿

健康長寿のまち

100歳になっても
自分で買い物ができる
まちを



高齢者や子ども、障害のある人をはじめ、全ての人の人権が尊重され、地域における生活を支えるため、「我が家のように温かい“地域社会”」をつくるとともに、健康増進事業、検診体制の充実を図り、健康長寿のまちを目指します。



五ツ星 プロジェクト

人口減少社会にあっても、質の高い、おもてなしや温かさがあがり、心豊かに暮らせるまち。それを実現する5つの約束。皆さんから五ツ星の評価をいただきける魅力的なまちを目指します。

★ にぎわい・まちづくり

若い世代が増えるまち

4つの駅などを中心にして
交流・にぎわいが広がる
まちを



駅につながる、駅から延びる道路整備や第二京阪道路沿道で進められている地域特性を活かしたまちづくりを支援することにより、まちの防災性・快適性・利便性を高め、人の交流・まちのにぎわいが広がるまちを目指します。

南部はじめの「政治理念」

一人ひとりが尊重し合えるおおらかな社会を!



殺伐とした社会の中で、個人主義が蔓延し、行政運営もコンプライアンス(法令遵守)の遵守の範囲が曖昧になって来ているように感じます。

そんな時代の行政サービスは、明確な責任等が求められる中で、市民の求める横断的で心のこもった行政サービスへとは思うように進まず、むしろ市民からかけ離れた領域に導かれているようにさえ感じています。

南部はじめ私が31才の若さで初めて市議会議員として当選し、20年間に渡って議員活動を行ってきた中で改めて今の時代に対して痛感するところです。

思えば昔は隣近所が助け合いながら地域で共に生活し、生活習慣等の違いもさほど気にせず、おおらかな気持ちを持って暮らしていました。

そういった過去の時代の感性と、今の時代のニーズを融合させながら、先人たちが育んで来られたこの寝屋川市に誇りを持って住んでいただける、そして個人が尊重されるおおらかな社会をめざして、今後決意も新たに取組んでまいります。